第 37 回日本小児ストーマ・排泄・創傷管理研究会

会 長 挨 拶

各位

謹啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます.

この度，第 37 回日本小児ストーマ・排泄・創傷管理研究会の会長を拝命し， 2023 年 6 月 17 日（土）に北里大学 IPE ホールにおいて開催させていただくこととなりました.

この研究会は，当時東京大学小児外科教授中條俊夫先生（東都大学名誉学長）が日本小児ストーマ研究会として 1987 年に第 1 回研究会を開催されました．その後，排泄や創傷管理についても議論すべく発展し，会の名称も替え今日に至ることは皆様ご存じのことと思います．中條先生は北里大学病院開院にあたり小児外科を開設された先生でもあり，今回北里大学として研究会を担当させていただくことを感慨深く感じます.

今回のテーマは「こどもたちの輝かしい未来のために」としました．新生児・乳児期に造設されたストーマの多くは一時的ストーマですが，長期ストーマ管理や永久ストーマを必要とする児も少なくなく，長期経過を見据えたストーマ造設が必要です．また，児の成長に伴って生じる問題点に都度対応する必要があります．ストーマを有さない排便・排尿障害を抱える児も同様の問題点を抱えています. 長期にわたり良好な QOL を担保するために我々は何をすべきかを考えたいと思っています，要望演題を，(1)新生児・乳児期に造設したストーマの長期経過，(2) 就学に向けての排泄自立への援助，(3) ストーマ、排泄管理を必要とする児のトランジション，(4) 洗腸療法の know/how，とさせていただきましたが，それ以外の一般演題も歓迎いたします．多くの演題の応募をお待ちしてます.

今回は，小児ストーマのパイオニアであられる中條先生に特別講演をお願いしました．ストーマ研究会立ち上げや小児オストメイト会であるつぼみ会の活動などについて，貴重なお話が伺えることと思います．また，教育講演を，佐藤武郎先生（北里大学医学部附属医学教育研究開発センター医療技術教育研究部門教授）にお願いしました．成人外科医の立場から示唆に富むお話が伺えると思っています.

現在，新型コロナの第 8 波の真っ只中ではありますが，世界はウイズコロナの時代に突入し，日本でも現地開催での学会・研究会が戻りつつあります．6 月には感染も落ち着いていることを期待し，現地開催での研究会を考えています. また，コロナ以前の研究会のように懇親会も予定しています.

相模原市は，高尾山，丹沢，箱根，横浜，鎌倉など多くの観光地が近くにあります。研究会翌日にはぜひ足を延ばしていただきたいと思っております．皆様と相模原でお会いできることを楽しみにしております．多くの皆様からの演題応募ならびにご参加をお待ちしています.

謹白

2023 年 1 月吉日

第 37 回日本小児ストーマ・排泄・創傷管理研究会会長
北里大学医学部新世紀医療開発センター先端医療領域開発部門小児外科学分野教授
田中　潔